

衆議院文部科学委員会ニュース

【第208回国会】令和4年4月15日（金）、第9回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

・末松文部科学大臣、小寺内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者） 田野瀬太道君（自民）、浮島智子君（公明）、城井崇君（立民）、道下大樹君（立民）、岬麻紀君（維新）、西岡秀子君（国民）、宮本岳志君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

田野瀬太道君（自民）

在外教育施設における教育の振興について

- ア 在外教育施設の数及び在籍児童生徒数
- イ 海外で生活する子供たちの教育に対する文部科学省及び外務省による支援の現状
- ウ 文部科学省が取りまとめた「在外教育施設未来戦略 2030」の内容
- エ 今後の在外教育施設に対する支援の充実に向けた末松文部科学大臣の決意

浮島智子君（公明）

- （1） 子供の障害等に応じた適切な指導の場が提供されるよう周知徹底する必要性を踏まえた特別支援教育の更なる充実に向けた末松文部科学大臣の決意
- （2） 奨学金返還の負担軽減策に対する末松文部科学大臣の見解
- （3） 小学校段階からの情報モラル教育の必要性

城井崇君（立民）

- （1） 災害時の避難所機能を備えた民間施設として宗教施設を支援する必要性についての末松文部科学大臣及び小寺内閣府大臣政務官の見解
- （2） 「子どもの声をきく会」における子供たちからの意見（次のア～エ）に対する末松文部科学大臣の見解
 - ア 児童生徒同士のけんかの際に双方の意見を聞く仕組みが必要との意見
 - イ ITの活用により児童生徒一人一人に合った教育を受けられる仕組みを整備し、飛び級や逆飛び級を実現できないかとの意見
 - ウ 学校で使用する情報端末においてソフト利用者同士の通信機能が悪用されることを心配する意見
 - エ ランドセルが重いとの意見
- （3） 教員不足について
 - ア 『『教師不足』に関する実態調査』の調査時点以降の教員不足の実態の把握状況
 - イ 教員不足解消に向けた具体策
 - ウ 社会人による特別免許状の取得を促進するための具体策を検討する必要性
- （4） 教員の長時間勤務の改善について
 - ア 管理職による勤務時間の把握状況及び虚偽報告や改ざんに対する末松文部科学大臣の認識
 - イ 長時間勤務の更なる是正及び公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）の抜本改正の必要性
- （5） 10兆円大学ファンドについて
 - ア 我が国の研究力の底上げを図るためには、地方や中堅の大学の研究者にも広く10兆円大学ファンドの運用益を充てるべきではないか

イ 大学が年3%の事業成長を達成するための道筋

道下大樹君（立民）

- (1) 更なる少人数学級の実現に向けた末松文部科学大臣の決意
- (2) 令和4年度実施予定の教員勤務実態調査について
 - ア 調査の期間、対象及び結果公表までのスケジュール並びに高等学校や幼稚園を調査対象に加える必要性
 - イ 教員自身が設定した超過勤務時間の上限目標の未達成を人事評価に反映させない必要性
 - ウ 学校現場において長時間勤務が解消されていない実態に対する文部科学省の見解
 - エ 調査結果を待たずに更なる業務削減に早急に取り組む必要性
 - オ 教員の処遇改善についての課題及び改善策
- (3) 特別支援教育について
 - ア 教員養成課程において学ぶ場を増やす必要性
 - イ 障害のある児童生徒も同じ学級で学ぶインクルーシブ教育を目指す必要性
 - ウ 障害のある受験生が公立高等学校に定員内不合格となっている実態の調査の有無

岬麻紀君（維新）

- (1) いじめ対策・不登校支援について
 - ア スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーについて
 - a 配置促進の取組にもかかわらず、いじめや不登校に対する成果が現れない理由
 - b 今後の配置促進の具体的な内容
 - c 全ての地方公共団体で効果検証が行われているのか
 - d 効果検証を行っていない地方公共団体への対策及びエビデンスに基づいた効果的・効率的な重点配置に係る仕組みの検討内容
 - e 常勤化に対する文部科学省の見解
 - f 質の向上、確保策及びスーパーバイザーの活用などについての末松文部科学大臣の見解
 - イ 神奈川県鎌倉市におけるタブレット端末を活用した児童生徒の相談体制構築の取組を全国に広げてはどうか
- (2) 部活動の地域移行に関する文部科学省の見解

西岡秀子君（国民）

- (1) 公立小中学校の統廃合の現状
- (2) 中山間地域や離島等の人口急減少地域における学校機能の重要性及び学校の在り方についての末松文部科学大臣の見解
- (3) 公立小中学校の複式学級の編制標準について
 - ア これまでの経緯及び現状
 - イ 地方からの改善要請に対する文部科学省の見解
- (4) コロナ禍が児童生徒の心身等へ及ぼす影響についての末松文部科学大臣の見解

宮本岳志君（共産）

- (1) 夜間中学について
 - ア 夜間中学についての末松文部科学大臣の認識

- イ 現在の設置状況及び設置の検討状況
 - ウ 設置に対する文部科学省の支援策
 - エ 夜間中学のニーズを調査している自治体数
 - オ 夜間中学における給食について
 - a 実施している学校数
 - b 1食当たりの平均費用
 - c 給食費を国が支援する必要性についての末松文部科学大臣の見解
- (2) アダルトビデオ出演強要問題に関し、内閣府が作成した令和4年度若年層の性暴力被害予防月間ポスターに記載の「一人で悩まず相談してください。」とは、18歳になったら契約を慎重にするよう呼びかけるとともに、契約した場合でもためらわずに相談してほしいという趣旨でよいか
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）における奨学金の一括返還請求問題について
- ア 根拠規定にある「支払い能力があるにもかかわらず割賦金の返還を著しく怠ったと認められるとき」との要件の周知の改善について、現在の進捗状況
 - イ 支払督促を受けても返済期限の猶予等の手続等を行わずに延滞を続ける者について、支払い能力があるにもかかわらず割賦金の返還を著しく怠ったものとみなすとの文部科学省の説明は、今までと同様に一括返還請求を裁判所に申立てるといふことか
 - ウ 奨学金の貸与に当たり、JASSOは学生本人の収入状況を示す書類を確認しているか
 - エ 日本の高等教育における学費が諸外国と比べて高額ではないか、との意見に対する末松文部科学大臣の見解
 - オ 返済が滞った際には、本人の収入状況を確認すべきではないか
 - カ 滞納者の約7割が年収300万円未満という状況を踏まえ、返還の仕組みを根本的に見直すべき、との意見に対する末松文部科学大臣の見解

2 国際卓越研究大学の研究及び研究成果の活用のための体制の強化に関する法律案（内閣提出第35号）
・末松文部科学大臣から趣旨の説明を聴取しました。